

苫小牧市立青翔中学校 PROJECT BLUE 2020

学校教育目標

自立

志を高く掲げ、自立して「いきる力」を身に付けよう

貢献

豊かな人間性を磨き、社会に貢献できる道を切り拓こう

創造

たくましく心身を鍛え、希望に満ちた未来を創造しよう

重点目標

「確かな学力」の定着

カリキュラム・マネジメントの確立 授業改善の徹底
学力向上の取組の推進 教育課程等の改善
特別支援教育の充実

「豊かな人間性」の育成

道徳教育の充実 生徒会活動等の改善・充実
いじめ問題根絶への取組の推進 不登校問題対策の充実

「健やかな体」の育成

体力及び運動能力の向上 運動習慣の改善
保健体育科の授業改善 健康安全・体育的行事の推進

目指す生徒像

志を高く掲げ 道を切り拓き 未来を創る生徒

目指す学校像

さわやかな校風にあふれ しなやかに英知を磨く学校

15歳の子どもの像 CAN DO (どんなことができる子どもに育てるのか)

自己肯定感をもち、人生の目標をもち、社会に貢献できる生徒

学校力向上の総合的な取組 (PROJECT BLUE) 「4つのフレーム」とその主な取組内容

学校マネジメント等	人材育成	教育課程・指導方法等	地域・家庭との連携
課題解決型組織への転換 <ul style="list-style-type: none"> ●校務運営組織の活性化 <ul style="list-style-type: none"> ○エビデンスに基づく学校課題の把握と改善に向けた取組の指針となる課題シート(各グループ)の導入 ○業務の進捗状況の確認と校長の経営方針の浸透を目的とした経営企画面談(各グループ)の開催 ●積極的な学校運営の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○学校マネジメントの確立を目指した企画委員会(Monday・Meeting)の月曜日開催 ○各グループ会議及び各グループリーダー会議の定例開催 ●学校の改善サイクルの実質化・迅速化 <ul style="list-style-type: none"> ○学校関係者評価の年複数回の実施 ○学校評価における第三者評価の導入 ●学校環境の整備充実 <ul style="list-style-type: none"> ○ICT機器の全教室常設及び日常的な活用 ○合唱推進に向けた環境整備 ●学校における働き方改革の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○北海道アクション・プランを踏まえた取組 	実践的な研修の多様化 <ul style="list-style-type: none"> ●メンターチームによる研修会(調ヒメ)の開催 <ul style="list-style-type: none"> ○若手教員による学級経営セミナー及び生徒指導セミナーの開催 ○3校(青翔中・拓勇小・拓進小)合同による研究担当者等の授業力向上セミナー等の開催 ●日常の授業実践交流 <ul style="list-style-type: none"> ○教科部会による交流研究授業 ○特別支援学級による研究授業の開催 ●生徒指導に関する実践交流 <ul style="list-style-type: none"> ○いじめ未然防止に向けた取組 ○生徒指導委員会による指導重点の明確化 ●管理職等による校長室ミニ研修会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ○初任段階教員を対象とした研修会の開催 ○中堅教員等を対象とした研修会の開催 ●特別支援教育の専門性の向上 <ul style="list-style-type: none"> ○コーディネーターによる事例研修会の開催 ○通常の学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする生徒への指導や支援に関する専門性の向上に向けた研修会の開催 	チーム青翔による教育の質的向上 <ul style="list-style-type: none"> ●カリキュラム・マネジメントの確立 <ul style="list-style-type: none"> ○必要な資質・能力を育成するための教科等間の相互連携(カリキュラム・マネジメント会議) ○身に付けさせるべき学力の明確化・重点化 ○学びと社会のつながりを意識させるための地域との連携(キャリア教育の充実) ●授業改善の徹底 <ul style="list-style-type: none"> ○学力調査・検査の検証による課題の明確化 ○授業アンケートの実施(年2回) ○単元ごとの学習指導案の作成と生徒向けの学びのプランの作成と提示 ○深い学び、学びに向かう力の理論研修 ○教室及び廊下の学習環境整備・充実 ●道徳教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ○特別の教科道徳の授業、評価の実践の推進 ●体力・運動能力の向上に向けた取組の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○新体力テストを活用した保健体育科の授業改善 ●生徒による自治活動の活性化 <ul style="list-style-type: none"> ○Seisho Prideの意識付けに向けた取組の推進 	新しいパートナーシップづくり <ul style="list-style-type: none"> ●学校と地域のパートナー化の実現 <ul style="list-style-type: none"> ○地域連携グループ及び地域活動局による地域ボランティア活動の企画と推進 ○町内会と連携した地域ボランティア活動の推進 ●多職種協働の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○学校の役割の見直しと業務改善 ○地域人材の積極的活用 ●学校間連携の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○中学校区での子育て学習会の開催 ○長期休業中の補充的な学習サポートにおける学校サポーターの活用や高等学校との連携の推進 ●学校公開の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○合唱の日の設定と地域公開の推進 ○道徳の日の設定と授業公開 ●PTA活動の継続的な見直し <ul style="list-style-type: none"> ○研修を中心とした活動の取組の推進 ●小・中学校と地域との連携強化 <ul style="list-style-type: none"> ○3校合同による地域との研修会の実施

取組の検証
普及に向けた情報発信

●学校評価【自己評価・生徒アンケート・保護者アンケート・学校関係者評価】による検証
●学校ホームページによる情報発信

●企画委員会やカリキュラム・マネジメント会議による検証